

令和7年度 シラバス

教 科	商業	科 目	グローバル経済	学 年	第2学年	学 科 類 型	商業科
単位数	2単位	教科書	グローバル経済(実教出版)				
副教材	グローバル経済問題集（実教出版）						

学習目標	1 経済のグローバル化について実務に即して体系的・系統的に理解します。 2 経済のグローバル化への対応に関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身に付けます。 3 ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、グローバル化する経済社会におけるビジネスに主体的かつ協働的に取り組む態度を養います。
------	--

キャリア教育の視点	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、グローバル化する経済社会におけるビジネスの展開に必要な資質・能力を育成することを目指します。
-----------	--

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4 月	1 章 グローバル化が進展する社会	グローバル化と国際化の違い、グローバル化の進展と経済成長との関係について、地球規模で経済を考察する学習活動を行います。	期末考査
	5 月			
	6 月	2 章 経営のグローバル化	日本における経済成長の現状とその要因について経済指標の国際比較などを基に分析し考察する学習活動を行います。	
	7 月			
2 学 期	8 月	3 章 経済のグローバル化	ビジネスを担う人材が国境を越えて移動しビジネスが展開されているなど人材のグローバル化の動向とそれに伴う課題について経済社会における具体的な事例と関連付けて分析し、考察する学習活動を行います。 金融のグローバル化の動向とそれに伴う課題及び国際資本移動の現状・課題について、経済社会における具体的な事例と関連付けて分析し、考察する学習活動を行います。	期末考査
	9 月			
	10 月			
	11 月			
	12 月			
3 学 期	1 月	4 章 市場と経済	経済のグローバル化に伴って企業活動が日本にとどまらず経済社会に広く影響を及ぼしている現状及び企業活動に責任を持つことの重要性について具体的な事例と関連付けて分析し、考察する学習活動を行います。	学年末考査
	2 月			
	3 月			

学習の方法	学習についての概要を説明し、目標を十分に理解させ、学習に対する意識付けを行います。また、単元ごとに小テスト（レポート）を行い、学習の定着度を確認しながら授業を進めていきます。 学習をただ知識として知るだけでなく、調べたり考えたりしたことを話し合ったり、資料をまとめたり、発表したりすることで、論点を深め、より深い学びにつなげるようにします。
-------	--

評価の仕方	知識・技術は、定期考査の成績と平常点で評価します。平常点は、検定の取得状況、小テスト、授業態度、課題や提出物（リアクションペーパー）などを総合的に評価します。 思考・判断・表現力は、習得した知識や技術を既存の知識や技術と関連付けたり、他の学習や生活の場面で活用したりすることができているか評価します。 主体的に学習に取り組む態度は、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながらよりよく学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価します。
-------	---

備考	授業のなかでタブレット端末を活用した調べ学習を取り入れています。
----	----------------------------------